

令和7年度 第3回越谷市立小中学校学区審議会会議録

- 1 開催日 令和8年3月19日(木)
- 2 会場 中央市民会館 4階 第13～15会議室
- 3 開閉会 開会 午後6時30分
閉会 午後7時10分
- 4 出席委員 深井 晃 委員 杉本 隆昭 委員 萩原 弘之 委員
榊原 久隆 委員 鈴木 実 委員 高山 水子 委員
阿達 富美子 委員 小池 美佳 委員 馬場 れい子 委員
石塚 忠男 委員 深野 弘 委員 内田 泰代 委員
吉井 仁実 委員 加瀬 朱子 委員 星 薫 泰 委員
五味田 真紀子 委員
- 5 欠席委員 滝本 守 委員 和田 昌子 委員 後藤 桂子 委員
浅井 亜由美 委員
- 6 事務局出席者
学校教育部長 磯山 貴則
学校教育部副参事兼学務課長兼小中一貫校整備室長 菊池 邦隆
学校教育部副参事兼給食課長 小澤 正和
学校管理課長 斉藤 邦貴
教育センター所長 田嶋 栄蔵
学務課学事担当主幹 武内 英樹
学務課学事担当主任 黒沢 朱莉
学務課学事担当主事 青谷 奈津季

7 報告事項

令和7年度第2回越谷市立小中学校学区審議会会議録について

8 協議事項

- (1) 「小中学校通学区域制度等の今後の在り方について」答申(素案)の検討
- (2) 今後のスケジュール(案)について

【令和7年度第3回越谷市立小中学校学区審議会会議録要旨】

1 開 会

2 報告事項

令和7年度第2回越谷市立小中学校学区審議会会議録について

事務局より前回の審議会会議録について説明を行い、原文のまま承認された。

3 協議事項

審議会条例第5条第2項の規定により、星会長が議長となり議事を進行する。

「小中学校通学区域制度等の今後の在り方について」答申(素案)の検討

議 長 事務局に説明を求める。

事務局 今までの審議の内容を盛り込んだ答申(素案)について、説明した。

議 長 委員に質疑・意見を求める。

(質疑・意見)

- 委員 小中一貫教育を越谷市ではどのように考えているのか。学校選択制も取り入れている中で、南中、光陽中、川柳中この辺だけで小中一貫を進めている。越谷市として小中一貫教育が盛り上がっていくのか疑問。加えて、川柳小のクラブ活動の課題について、1年生から4年生までの校舎と、5年生と6年生の校舎がありますが、4年生はクラブ活動はやらないのですか。説明をお願いします。
- 事務局 一般的な定義で言えば、小中一貫教育と言えば小1から中3までの教育課程を組むというような概念があるが、越谷市の場合は、中学校区ごとにグループを作り、9年間の学びと育ちの連続性、学力の向上や自己肯定感の高揚、様々な共通のテーマを設けて市内すべての学校で取り組んできたところです。一方で、小中一貫教育と中学校選択制は矛盾しているという意見もいただくが、どの中学校でも同じような教育を行うという理念で取り組んでおり、多くの保護者の方やこどもが希望しているということもあって継続している実態があります。
- クラブ活動の課題については、4、5、6年生で行うことが一般的ですが川柳小学校の場合は3、4、5、6年生で行う予定であるとのこと。5、6年生は原則、高学年棟校舎で、3、4年生は現在の校舎で活動を行いながら、状況に応じて交流をしたり、映像を使用したり工夫しながらやっていきます。
- 委員 表記上のことで、まず1点は答申素案の導入部で「児童生徒数」と「児童数」という言葉が混在しているのが気になった。2点目は、「また」、「一方」、「特に」などを使うときに学校では、段落を落とし、一字空けるよう指導をしているが、行政上の表記では段落を変えなくても問題ないか。正しければ問題ない。
- 事務局 小学校、中学校の児童生徒数の推計を見ながら、もう一度確認して適切な言葉に変えたいと思います。合わせて、「また」、「一方で」、「特に」や改行についても加筆修正していきたいと思います。
- 議長 今のご意見を踏まえて、事務局でも再確認をしていただき、最終的な答申につくりあげていきたい。

(2) 今後のスケジュール（案）について

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 今後のスケジュール（案）について事務局案を説明した。
- 議長 委員に質疑・意見を求める。
(質疑・意見)
- 委員 5月は新しい方がやるんですか。
- 事務局 このメンバーで次回の5月が最後の予定です。
- 議長 8月の審議会でも新しい方に委嘱状を交付します。
- 委員 前は4回だった。このメンバーでやるのなら、次は第4回では。私は辞めるので第1回に出るのはまずいと思うんです。
- 議長 年度をまたいでしまっている。回が振り出しに戻ってしまっているということですね。年度をまたぐときは何か工夫が必要かもしれません。事務局でご検討ください。

4 その他

- 議長 委員に質疑・意見を求める。
(質疑・意見なし)

以上